

第4次黒松内町総合計画
第4回 まちづくり推進委員会ワーキング会議
報告書

平成30年11月
黒松内町

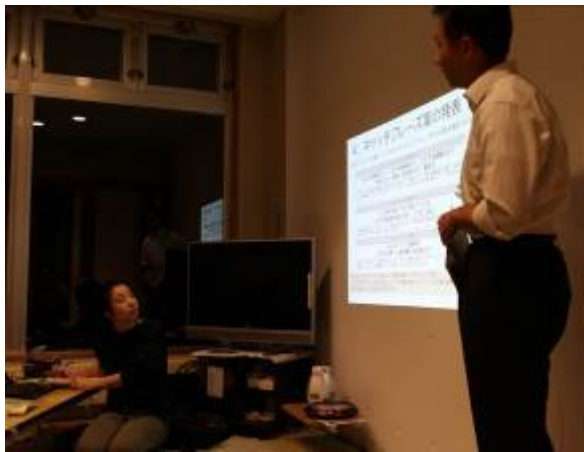
目

次

1. 当日のスケジュール.....	1
2. グループワークの結果.....	2
(1) キャッチフレーズ案の発表と意見出し.....	2
(2) 基本目標を話し合う.....	4
①保健・医療・福祉.....	4
②教育・スポーツ・文化.....	5
③産業・観光・環境.....	6
④生活基盤・生活安全.....	6
3. 今後の内容.....	8

1. 当日のスケジュール

- 18:30～ 開会、挨拶
- 18:35～ 全体スケジュールと今回のプログラム説明
- 18:40～ 前回の振り返り
- 18:45～ キャッチフレーズ案の発表、意見出し
- 19:15～ 基本目標を話し合う
- 20:55～ 次回の内容説明、日程調整



キャッチフレーズ案の説明



基本目標の考え方の説明



グループに分かれて話し合います



グループごとの発表をします

2. グループワークの結果

(1) キャッチフレーズ案の発表と意見出し

第3回に話し合われた結果を踏まえ、事務局から下記3案が提案されました。これらの案について、参加者同士で意見出しを行いました。

＞キャッチフレーズ案と参加者からの意見

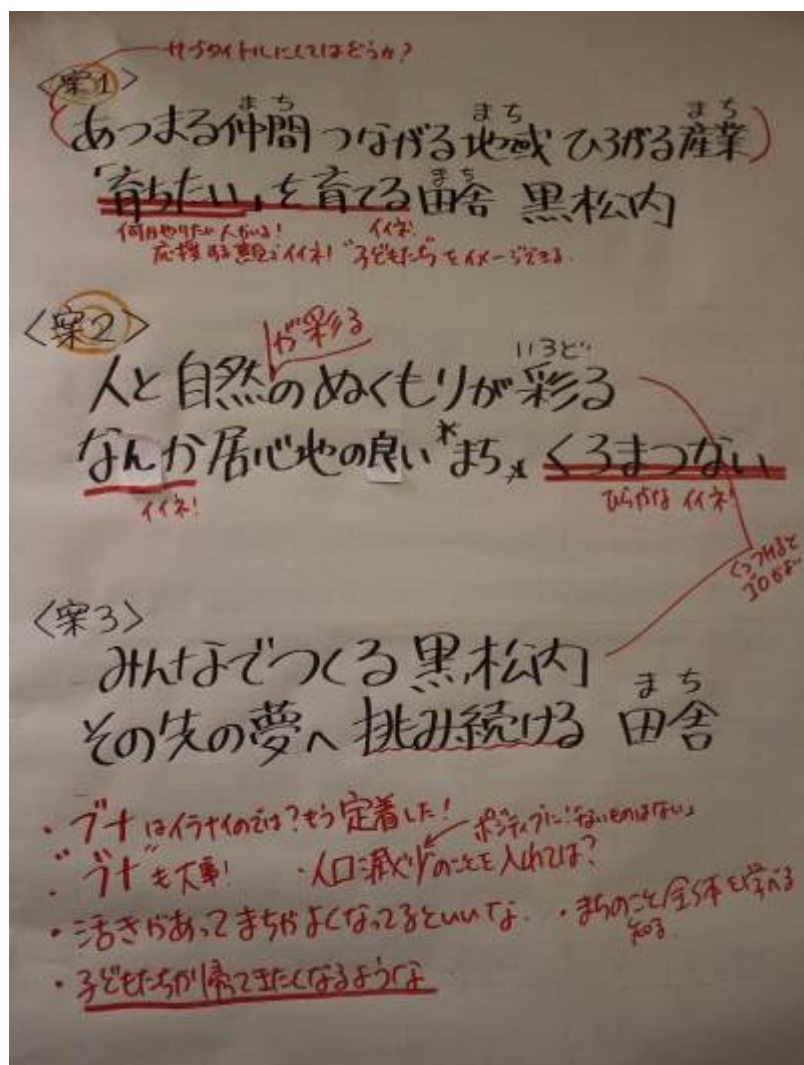
キャッチフレーズ 《案1》
あつまる ^{まち} 仲間 つながる ^{まち} 地域 ひろがる ^{まち} 産業 「育ちたい」を育てる ^{まち} 田舎 黒松内
人だけでなく、自然やまちの産業など様々なものもつ「育ちたい」「発展したい」という想いや意思を町、地域、人が育てていくという意味のキャッチフレーズ。町民の一人ひとりが主役となって主体的にまちづくりに取り組んでいくという想いを込めている。
＞参加者意見 ・「あつまる仲間 つながる地域 ひろがる産業」をサブタイトルにしては？ ・「育ちたい」を育てる→何かやりたい人がいる！応援する意見でイイネ！ ・「子どもたち」をイメージできる

キャッチフレーズ 《案2》
人と自然のぬくもりが ^{いろど} 彩る なんか居心地の良いまち くろまつない
具体的な表現ではなく、「なんか」のフレーズで抽象的にすることによって町民に考える余地がある表現としたキャッチフレーズ。訪れてみたい町、住みやすい町という想いも込めている。
＞参加者意見 ・「人と自然のぬくもりが彩る」→「人と自然が彩る」はどうか？ ・「なんか」→イイネ！ ・「くろまつない」→ひらがなイイネ！ ・案3とくっつけるとゴロがよい 「人と自然のぬくもりが彩る みんなでつくる黒松内」

キャッチフレーズ 《案3》
みんなでつくる黒松内 その先の夢へ 挑み続ける^{まち}田舎
町民一人ひとりがまちづくりの当事者となること、また、「夢」や「挑戦」を前面に出したキャッチフレーズ。これまでの町の取組をベースとして、さらに積極的なまちづくりを推進していくという想いを込めている。

＞その他（全体に関わる参加者意見）

- ・ブナはいらないのでは？ もう定着した！
- ・ブナも大事！
- ・人口減少のことを入れては？ ポジティブに「ないものはない」
- ・活気があってまちがよくなっているといいな
- ・まちのこと全体を学べる、知る
- ・子どもたちが帰ってきたくるような



(2)基本目標を話し合う

興味のある分野に分かれて、それぞれの分野の基本目標を話し合いました。途中でグループを入れ替えて、他の見方も取り入れながら、「〇〇〇な〇〇〇づくり」の「〇〇〇」にあてはまる言葉を考えました。

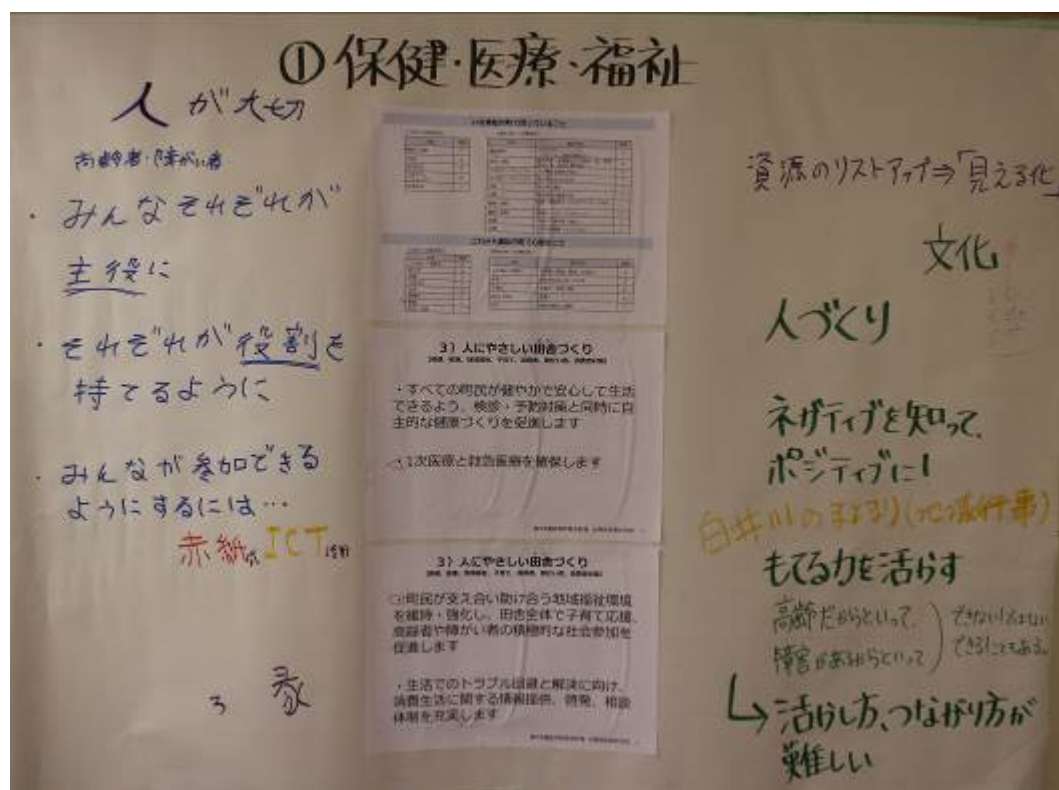
①保健・医療・福祉

■グループワークの意見

内容
人が大切
高齢者、障がい者、みんなそれぞれが主役に
それぞれが役割をもてるように
みんなが参加できるようにするには→赤紙式、ICT 活用
資源のリストアップ→「見える化」
人づくり 文化
ネガティブを知ってポジティブに！
白井川のまとまり(地域行事)
もてる力を活かす。高齢者・障がい者だからといって、「できない！」ではない。「できる！」こともある。→活かし方、つながり方が難しい

■基本目標についての話し合い

〇〇〇な	〇〇〇づくり
他人(ひと)にやさしい	まちづくり
補欠なしの	ひとづくり
役割をもてる	共生社会
わが事	つながりづくり
近所、地縁	いなかづくり
主体的な	
明日があるさ	



②教育・スポーツ・文化

■グループワークの意見

分類	内容
教育	専門性がない
	企業との協力した学習
	中学生にお金の勉強！
	サテライト授業
	自分で選べる選択肢
	選択肢のある教育
スポーツ	中学卒業までに色々なスポーツができるように基礎づくりをする。
	企業でもスポーツができる(子どもが帰ってくる)
	クラブチーム
文化	社会資源の発掘
	朝食会
	子どもたちに色々な職業体験をさせてあげたい!!
	本物の体験！
	イベントの整理
	変なしがらみをなくす
	イベントの手伝いが多い！
	手伝いの人も楽しめるイベント

■基本目標についての話し合い

キーワード
自由、本物、一生学べ、学社一貫、選べる

②教育・スポーツ・文化

・せんもんせいがないう。
・企業との協力した学習

・中学卒業までに
色々なスポーツ
ができるように基礎づくり
をする。

・企業でもスポーツ
ができる。(子どもが帰ってくる)
中学生にお金の勉強
・サテライト授業
・クラブチーム
・自分で選べる選択肢

社会資源の発掘
・朝食会
子どもたちに
色々な職業体験を
させてあげたい!!

本物の体験!
イベントの整理
変なしがらみをなくす
イベントの手伝いが多い!
手伝いの人も楽しめるイベント
選択肢のある教育

■グループワークの意見

■基本目標についての話し合い

〇〇〇な	〇〇〇づくり
人を育てる	まちづくり
	人材づくり(仲間)
本学的な	まちづくり
匠な	まちづくり



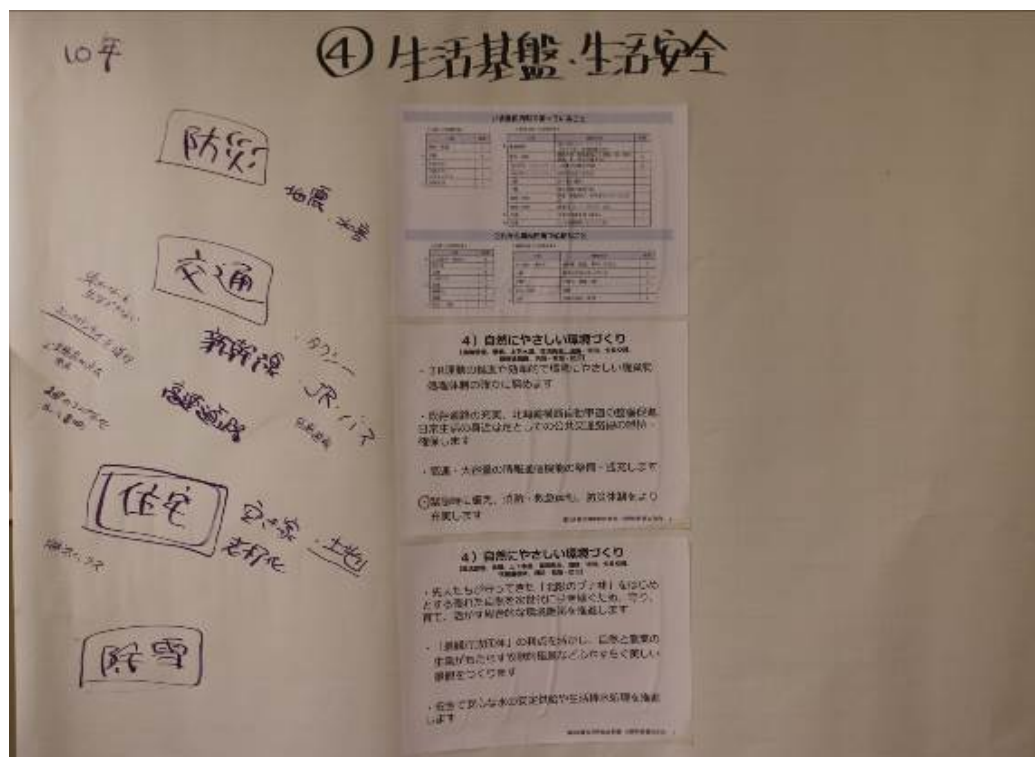
④生活基盤・生活安全

■グループワークの意見

分類	内容
防災	地震、水害
交通	新幹線、タクシー、JR、バス、自動運転
	車がないと生活できない
	コンパクトシティを逆行
	公共施設、商店が点在
	お店のコンパクト化、歩いて買物
住宅	空き家、土地、老朽化
	越冬ハウス
	除雪

■基本目標についての話し合い

キーワード
コンパクト(防災・交通・住宅)→お店、住宅(越冬ハウス)、土地
最終的に「良心的な地主づくり」



3. 今後の内容

- キャッチフレーズは、今回の意見や他のヒアリング結果も踏まえて最終的には審議会で決定します。
- 次回は 12 月開催で、今回の基本目標を踏まえて重点施策の意見出しについて行う予定です。